

令和3年白老町議会議会運営委員会会議録

令和3年 8月10日（火曜日）

開 会 午前10時00分

閉 会 午前10時19分

○会議に付した事件

協議事項

1. 令和3年白老町議会定例会8月会議について
 2. 第5次議会改革の検討について（政策機能の強化）
 3. その他
-

○出席委員（5名）

委員長	小西秀延君	副委員長	長谷川かおり君
委員	前田博之君	委員	吉谷一孝君
委員	及川保君	議長	松田謙吾君
委員外議員	大淵紀夫君		

○欠席委員（1名）

委員 森 哲也君

○職務のため出席した事務局職員

事務局 長	本間 力君
主 査	八木橋 直紀君

◎開会の宣告

○委員長（小西秀延君） ただいまより議会運営委員会を開会いたします。

（午前10時00分）

○委員長（小西秀延君） 開催前に諮りたいと思います。森哲也委員が本日都合により欠席しております。代理として大淵紀夫委員外議員として出席の申し出があり申し出を許可することにしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それではそのように取り計いをいたします。定時ですので始めさせていただきます。

本日の協議事項は1、令和3年白老町議会定例会8月会議についてです。2番が第5次議会改革の検討についてです。3番といたしましてその他についてであります。

まず1番の協議事項、令和3年白老町議会定例会8月会議について本間事務局長より説明をお願いいたします。

○事務局長（本間 力君） 定例会8月会議が急遽の日程で大変申し訳ございません。町側より今回は工事請負契約1件ですが萩野小学校の大規模改修工事におきまして今月中に入札を行う予定でございますので、それを受けて議会の日程ということで申し出がございまして8月27日金曜日1日間という日程でございます。なお先週の段階で1件、陳情書が議会にありまして先般先週の段階で議長と協議をしております本日議長から議案としてということで了承をいただきましたので事前配布する予定でございますが、同日27日金曜日の議案としてあげる予定で進めさせていただきたいと思っております。

○委員長（小西秀延君） 定例会8月会議日程内容についてでございますが、質疑のあります方いらっしゃいますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） 日程内容についてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それでは皆さんにお認めいただいたということでこのとおり進めさせていただきますと思います。

2番第5次議会改革の検討について本間事務局長お願いいたします。

○事務局長（本間 力君） 2番の第5次議会改革の検討ということで（1）、議会議論の活発化^⑩についてになります。タブレットの納品等についてということで別紙1をお開きください。別紙1でございます。先般、補正予算で上げさせていただきました議会費の取得状況でございますが取得財産といたしまして、タブレット15台取得金額309万3,900円ということで予定価格に対しまして落札率が99.2%となっております。補正予算の議決後に全国的にタブレット自体の生産受注が間に合わないような状況がメーカー側でありましたが、さらに7月、8月の日程で本体価格の値上げ等もございまして一部仕様書の見直しをしながら今回入札を進めさせていただきます。今99.2%の予定

価格と申し上げましたが、予算取りといきますと95%程度の施行率となりますので、後ほどある程度準備が整った段階で減額補正も進めさせていただく流れになると捉えております。取得方法は記載のとおり競争入札ということで、相手方につきましては事務機のKANAMARUさんという状況でございます。今後の取扱いは下段となりますが納品はKANAMARUさんの状況を見ますと、8月末というところでございますが、2番の環境設定、研修等の予定の一番下にも記載しておりますが、この第1委員会室を含めまして庁舎内のWi-Fi環境整備が今のところ12月までの完成予定となっております。スポット的には携帯用のWi-Fiを用いながら対応できる部分はあるのですが、その辺のWi-Fi環境の整備を踏まえながら試行運用を開始していきたいということで、まず(1)のタブレットの初期設定については9月中に終わらせながら、(2)の操作説明、(3)の試行運用を10月から11月にかけて本格的に具体的な日程を詰めていきたいというところで、今のところはそうのように準備を進めさせていただきたいという状況でございます。

○委員長(小西秀延君) ただいま本間事務局長より説明がございましたが納品予定が当初、年末までかかるのではないかという話もありましたが、何とか8月末いうことで早くできるということになりましたので、このような取扱いとなっております。また2番の(1)のタブレットの初期設定はいいのですが、(2)の操作説明会等の研修ですがこちらも他の先進自治体への視察ということも考えて事務局長と話をしております。ただ今コロナ禍の現状でそれを視察という形ではなく状況をこちらで把握して研修でやるか、どちらにするかということでまだこちらは決定しておりませんので、決定しましたら進め方を皆さんにご説明してご了承いただきたいという流れで進めたいと思っております。こちらについてご意見ご質問等はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長(小西秀延君) それではこのとおり進めさせていただきたいと思います。

(2) 政策提言、提案の充実を説明お願いいたします。

本間事務局長。

○事務局長(本間 力君) それでは(2)の政策提言、提案の充実、⑧それと⑨の政策形成過程の充実ということで令和4年の取組はタブレットの導入も含めまして⑧、⑨、⑩ということで⑩を先行してタブレットタブレットの関係でやらせていただいておりますが、まず別紙2の資料をご覧くださいのですけれどもまずは枠を2つつくっております。政策提言、提案の充実ということで第5次議会改革推進計画の政策機能強化の概要を抜粋したものでございます。まずはこの検討のポイントとしましては広聴活動を活かすという意味での、そこからの政策課題の抽出ということで広報活動につきましては別段で広報広聴常任委員会として現在、議会報告会。それから今まさしくこの9月、10月以降で進めようとしている議会懇談会の在り方ということで、ここが1つ政策提言、提案の充実というところでいきますと入り口段階の要になろうかと捉えております。そこを用いまして政策課題の抽出、提言の充実というところでいきますと、別段2として政策研究会が今開催されております。そういう部分それぞれ広報広聴常任小委員会それから政策研究会の取組状況であったり実践のそれぞれの共有を踏まえながら政策提言、提案の充実のポイントが検討ポイントになろうかと思っております。その中で各常任委員会それぞれでございましてけれども年間計画をどのように活かす仕組づくりを検討していくかということで調査、研究、手段、方策、提言につながると

いう意味で、そういったところがポイントになってくるかと捉えております。それを踏まえましてまずこの⑧の部分につきましても各委員さんの検討ポイントを踏まえながらご意見をいただければと思ひ資料をまとめさせていただいたところでございます。

それから下段になりますけれども⑨の政策形成過程の充実ということです。⑧がまだまだ大まかな概要の状況になるかと思うのですけれども、⑨は逆にピンポイントで検討のところが見えてくるのかということなのですが検討ポイントとしましては現状の事前評価、予算、事中評価、執行、事後評価、決算の検証というところでそれぞれ下の項目ですが、事前評価は予算等審査特別委員会、これまでの課題や改善点が果たしてあるかないかという今の特別委員会の在り方という意味で事前評価に一つ検討ポイントがあるかと。それから事中評価としましてこれは約でくくっておりますけれども代表一般質問、会派各議員がそれぞれ行う中でそういった執行の部分での1つの捉えです。それから所管事務調査。これは常任委員会または付託案件として特別委員会があるかと思うのですけれどもそういった事務調査が1つ事中評価の中での今の流れとしてどうかと。それから事後の評価、決算です。決算審査特別委員会の予算等審査特別委員会と同様に課題や改善点そういった部分が1つ政策形成過程⑨の検討ポイントになるかかと捉えてございます。⑧と同様に各委員の意見を踏まえて令和4年のまとめを今後進めていきたいと思ひます。定例会9月会議が迫っておりますので定例会9月会議には難しいと思ひますが当然12月には一定の中間報告というまとめを正副委員長の状況を踏まえながらまとめていくために事務局として整理をさせていただいたところでございます。

○委員長（小西秀延君） 本間事務局長から説明のあったとおり先般の議会運営委員会の中でタブレットを導入するに当たって、これが時間がかかってくるだろうということではほかの議会改革をどう進めていくかという考えの中でここを先にやっていてほしい、重点的にやっていてほしいという会派からのご意見はありますかということで受付をさせていただきましたが、各会派からご意見というのはありませんでしたので、通常とおり局長と副委員長とお話をさせてもらって通常おりのスケジュールで⑧、⑨という形で上げさせていただいております。タブレットの導入も庁舎のWi-Fiの環境が12月ということになりますので、これと並行してこれを進めていくということに進んでいきたいと思ひますが、その辺を含めてご意見ご質問はいかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それではこの⑧、⑨について中身も大きいものになっておりますので、簡単にここですぐ問題点等を出すという話にはならないかなと思ひますので一旦、会派の皆さんと問題点等でお話をいただいて、課題の抽出から進めていければと思っておりますがそのような進め方でよろしいでしょうか。

及川委員。

○委員（及川 保君） 政策提言の部分なのですけれども、常任委員会の年間計画はコロナ禍の中で様々な所管事務調査があるのですけれどもなかなかやりにくいのです。今回、産業厚生常任委員会ですけれども、中止にせざるを得ないですとかなかなか定まらずそこで苦慮している部分があるのです。4月から機構改革があった中で所管事務調査の部分が担当課の課の部分が限られた状況の中で、非常に厳しい選択をせざるを得ないというのが、中止をしたり延期をしたりという事実があ

るのです。そういう今の状況の中での厳しい状況をぜひ議会運営委員会の中でも把握してもらって、今後のどういう取組をすべきかというところも含めて議論していけたらと思います。

○委員長（小西秀延君） 及川委員からご意見が出たとおり、行政もいろいろ執行できないものも出てきておりますし、スケジュールどおり進んでいけるというものが少ない状態になっております。私たち議会運営委員会でも視察に行こうかと気軽に行けるようなことも今の状況では難しいです。大都市圏がすごくコロナが拡大しております。今後、それが地方に及んできます。北海道もまん延防止等重点措置になっておりますし地方にも進んでくることが予想されるなかその状況に合わせてやっていくしかないかと考えております。及川委員から言われたとおりその辺の理解も皆さんにさせていただきながらご了承いただいて進めていきたいと思っております。よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それでは2番目のタブレットと政策提言や政策形成については、このとおり進めさせていただきたいと思っております。

次の3番、その他について本間事務局長、説明をお願いいたします。

○事務局長（本間 力君） 資料の説明が遅れましたがレジュメに記載にはございませんが前回同様参考資料ということで2部つけさせていただいております。1点目がコロナが生んだ地方議会改革というタイトルで地方議会人という研究誌がございましてその部分を一部抜粋したものを付けさせていただいております。たまたま白老町議会が全国初の通年議会というフレーズのところが若干この中で触れているものがあつたことと、委員長と及川委員からお話があつたとおり町側とのやり取り、議会の日程が非常にコロナ禍でタイトだということで専決処分が増加しているとか、また我がまち同様に通年議会に取り組む自治体があるというものがこの資料にありましたので参考までにつけさせていただいております。何かこれを白老町で適用するというわけではないのですが参考ということでお配りさせていただきました。もう一つが岩手県奥州市議会の取組ということで早稲田大学マニフェスト研究所のコラムでございます。こちらが政策サイクルという視点で議会基本条例の取組の中で対話型の政策立案を進めている内容がこちらに掲載がございましたので、こちらでも参考程度でございますが後ほどご一読いただければと思います。参考資料の説明は以上です。

（1）の次回開催日程になります。今月8月26日が一般質問の通告締切日となっておりますので、26日木曜日13時30分から行うことと本日議事日程として決定させていただきました定例会8月会議の関係の議案というところで、翌日になりますけれども8月27日金曜日9時30分から議会運営委員会ということで開催したいという次回日程でございます。

○委員長（小西秀延君） ただいま局長から説明がありました次回の日程①、②とあります。こちらについてご質問等はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それでは次回開催をこのようにさせていただきたいと思っております。通知は別途皆様にさせていただきます。

ほかにその他をお持ちの方はいらっしゃいますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎閉会の宣告

○委員長（小西秀延君） 以上をもちまして、議会運営委員会を終了いたします。

（午前10時19分）